

【浦臼町 1人1台端末の利活用に係る計画】

1. 1人1台端末をはじめとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

「個別最適な学び」を実現するための学習支援ツール、AIドリルの活用や家庭学習での持ち帰り学習で活用を行っており、さらに、クラウドツールを活用した「主体的な学び」の活用を加速し、情報を収集・活用する能力や、課題を発見し解決するための論理的思考力を身につけ、情報化社会を生き抜くために情報活用能力の推進を行う。

2. GIGA第1期の総括

令和2年度に1人1台端末及びネットワーク環境の整備を行った後、令和3年度からはデジタルドリル、令和4年度からはICT支援員を配置した。デジタルドリルの導入では個別最適な学びの実現に寄与し、ICT支援員を配置することで、児童生徒のICT活用スキルの向上はもとより、教職員向けの研修やレクチャーを通して、教職員の授業力向上に繋げることが出来た。

また、家庭への持ち帰り学習を一部児童生徒で実施し、学習道具の一つとして活用している。

3. 1人1台端末の利活用計画

日々の学習データを収集・分析し、児童生徒の特性や理解度・進捗、発達段階に応じた指導を行うことが出来るよう、ダッシュボード機能による情報の連携、及び可視化による効果について検討する。

また、授業支援ツールを活用して教員と生徒、生徒同士がより効果的な意見交換や情報交流を取り入れられる学習活動についても研究し、協働的な学びの充実を目指す。